

植物多様性センターの「ハンノキの跡継ぎ」

7年前センターが開園した当初、奥多摩ゾーンの池の周りには1本のハンノキの老木がありました。残念ながら、その木は翌年には枯れてしまいました。ところが3年ほど前、近くの流れの岸で10cmほどのハンノキの実生を発見しました。1年間鉢で養生し、元あった場所の近くに植栽しました。今では背丈より大きく育ち、今年初めて花を咲かせました。これでセンターのハンノキの立派な跡継ぎができました。



開花状況：枝の先端に雄花序
そのすぐ下に雌花序がつく



雌花序：暗赤色の2裂した花柱
からなる雌花の集まり



雄花序：尻尾のような尾状花序、
花粉を出し終わると脱落する



果穂：同じ仲間のヤシャブシとよく似ている(水生植物園)